

基盤整備した茶園で 未来に繋げる玉川のお茶作り

令和8年2月5日

白鳥 勝之

目次（本日本話しする内容）

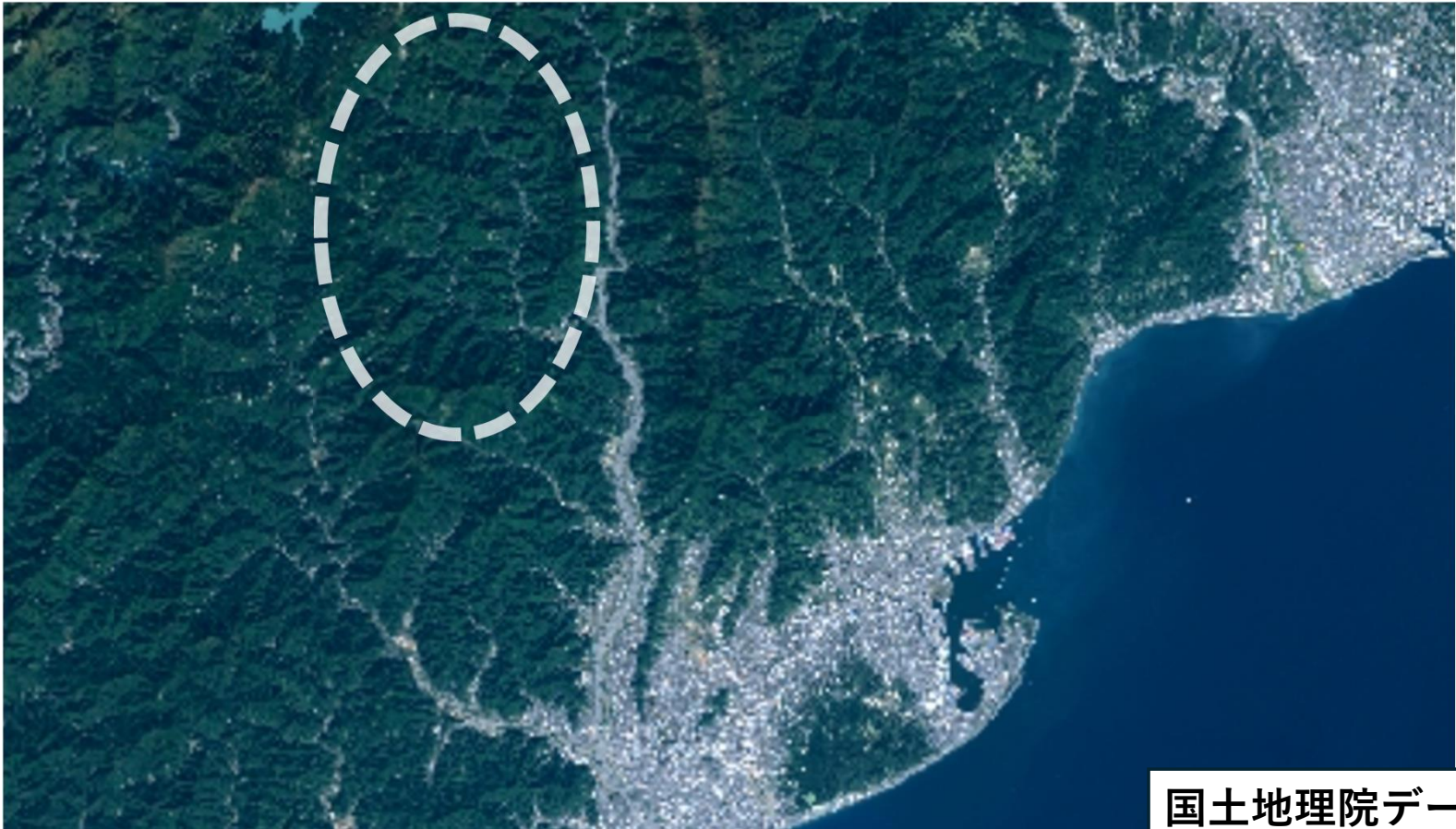
1	静岡市葵区玉川地区の紹介	2、3
2	(1) 整備前の茶園	4
	(2) 基盤整備実施の経緯	5
	(3) 基盤整備に向けて	6
	(4) 基盤整備の概況	7
	(5) 工期中の様子（北、南）	8、9
3	(1) 畝方向を揃えて植栽	10
	(2) 畝方向の統一、枕地の確保	11、12

1 静岡市葵区玉川地区の紹介

- 玉川地区は、安倍郡 6 か村の一つ、旧玉川村
（昭和44年〈1969年〉に静岡市に編入）
- 安倍川の支流、中河内川、西河内川の流域
- 今回、紹介する茶園地は中河内川の流域で、
静岡本山茶の「玉川茶」として知られている

1 静岡市葵区玉川地区の紹介

安倍川の支流、中河内川、西河内川の流域



国土地理院データ
を加工して作成

2 茶園の基盤整備

(1) 整備前の茶園（7戸の茶農家が栽培、畝方向もまちまち）



国土地理院データ
を加工して作成

2 茶園の基盤整備

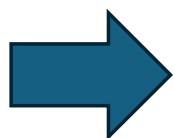
(2) 基盤整備実施の経緯

70a弱の面積に、7戸の茶農家が栽培していたが、

- ・ 我が家の茶園も更新時期を迎え、改植を検討していたところに

- ・ 栽培管理をしていたもう1戸もやめ、管理依頼の話があった

- ・ 既に5戸の農家は早い時期に栽培管理をやめていた



ここの土地でお茶を作っていきたい

2 茶園の基盤整備

(3) 基盤整備に向けて

- 農協からの情報提供
 - ・ 茶園の「基盤整備」補助事業

- 地権者への説明
 - ・ 農地の借入れのお願い
 - ・ 基盤整備の意向

- 中部農林事務所に相談
 - ・ 規模（事業面積）
 - ・ 時期
 - ・ 事業負担額

- 農地の借入れ手続き
 - ・ 農地の借入れ手続きは農地中間管理機構を通じて

2 茶園の基盤整備

(4) 基盤整備事業の概況

事業名 : 農地耕作条件改善事業

(県営経営体育成樹園地再編整備事業 (農地集積加速化型))

区画面積 : 66aの農地を基盤整備 (法面部分を除くと55a)

工期 : 令和4年11月～5年2月 (正味3か月)

: 令和5年3月に苗を植え付け

事業費 : 全体1,630万円

負担内訳 : 国55%、県30%、静岡市9%、受益者6%

2 茶園の基盤整備

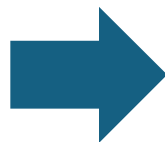
(5) 工期中（令和4年11月～5年2月）の様子（北側の茶園）



写真提供：静岡県中部農林事務所

2 茶園の基盤整備

(5)工期中（令和4年11月～5年2月）の様子（南側の茶園）



写真提供：静岡県中部農林事務所

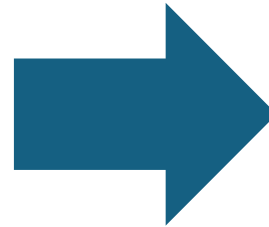
3 基盤整備後の茶園

(1) 畝方向を揃えて植栽

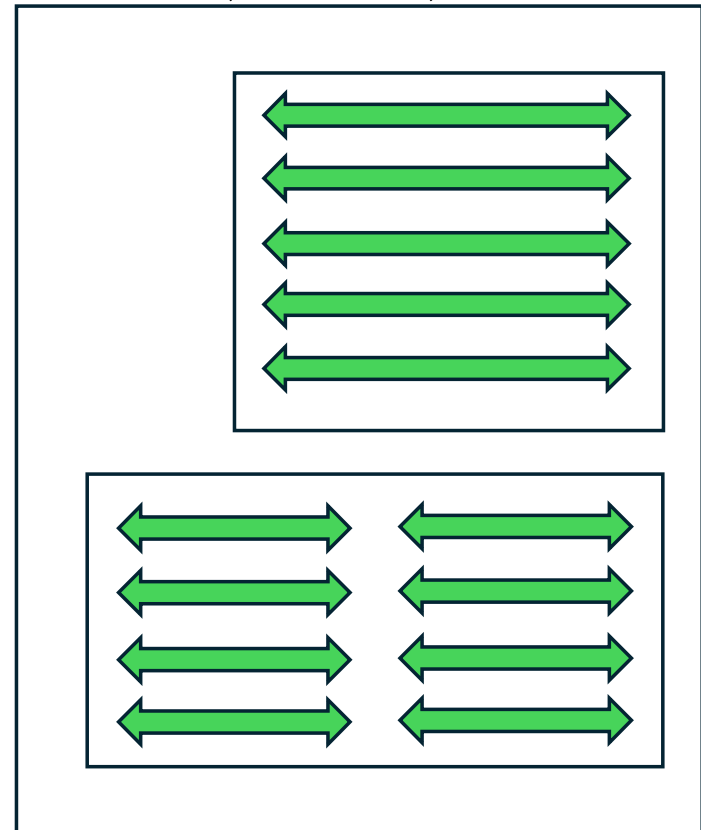
(整備前)



国土地理院データを加工して作成



(整備後)



3 基盤整備後の茶園

(2) 畝方向の統一、枕地の確保（北側ほ場）



3 基盤整備後の茶園

(2) 畝方向の統一、枕地の確保（南側ほ場）



ご清聴ありがとうございました。